



完成品ガイドブック

○工業系の学校だけでなく、普通高校や若年就業者向けもターゲットとする。

● 目的 (想い)

① 建設業に興味を持ってもらう

一般的に、高校生は知らない職業には就職しないとされており、建設業とはどのような職業なのかを分かりやすく、魅力を感じる発信をしな

れば、その産業に就職する学生が減り、人材が減った産業では、人々の暮らしを守ることが難しくなる。

② 地域に人を残す

人口減の問題のひとつである社会減は、高校生が県外就職や県外の大学および専門学校へ行ったまま、県内に戻ってこないことで発生している。地域に魅力ある職業があり、かつ働ける場があることを発信していく必要がある。



地域で育てた人材をもって、地域に貢献できることを目指す“地育地献”

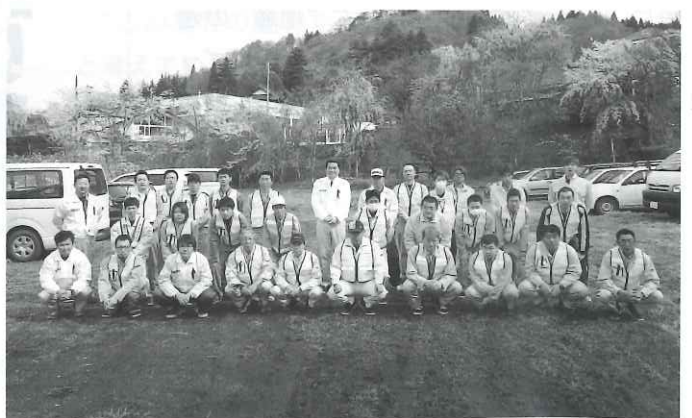
4. その後の動き ⇒
商標登録申請とその効果

これらの成果品については、業界関係者はもとより、地元新聞等でも大きく取り上げていただ

き、一般の方からも反響がありました。地元の建設業 = (イコール)『毎日が誇りまみれ。』というイメージ戦略でこれからの広報活動を行っていくべく、キャッチフレーズと図柄は平成28年9月に商標登録し、現在では、当協会の社会貢献活動



地元の花見観光イベントでの駐車場整理

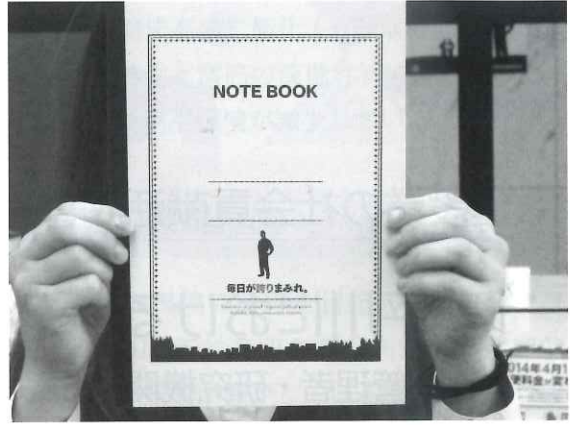




第2弾ポスター



PC版ホームページ



誇りまみれノート

等において、PRの一翼を担っております。

5. 平成28年度・平成29年度の取組み

平成28年度以降も、秋田県の『建設業担い手確保育成支援事業』が公募されており、当協会では毎年公募を続け、事業採択を受けております。

平成28年度には『俺たちの仕事は道になる。』のキャッチフレーズで、第2弾のポスター製作等を手掛けて、平成29年度には事業3年目の集大成として、かねてより勘案事項であった、当協会の専用ホームページを立ち上げ、スマートフォンからも見られるように業界の魅力を伝える動画や、過去に作成したガイドブックの掲載内容を紹介するものを製作しました。また、地元高校生向けに、ガイドブックの内容を抜粋・再構成したオリジナルの就業活動支援冊子「誇りまみれノート」を製作し、普段の生活はもとより企業説明会などで様々な情報を書き留めて活用してもらうように配布をしました。(巻末にはホームページへ誘導するようにQRコードを掲載)

6. まとめに (期待できる効果と今後の取組み)

●期待できる効果

これまでの成果物を活かしながら、短期間でア

プローチが終わらないように、協会ウェブサイトへ誘導できる仕組みを確立し、会員企業の求人情報掲載 → 採用につながる新たなプロセスのモデルを形成するなど、継続した発信を続けてことが可能になる。また、単に情報を広域発信するのではなく、いかに届けた学生に興味をもってもらうかを考え、学生に必ず届く導線にするように毎日使う「誇りまみれノート」などをギミックとして、情報量の多い媒体へ誘導することが期待できる。

●今後の取組み：平成30年度の取組み

当協会の広報活動の次なるステップに向かうべく、新たな情報発信の必要性を考え、今年11月に設立を予定している女性部会(仮)の発足に合わせて、女性活躍目線での魅力発信、業界団体としての企業説明会への参加及び新たなプロモーション動画の製作など、さらなる発信を続けていく事を考えております。

* * *

また、外部へ向けた業界魅力発信だけでなく、早期離職の多い20代~30代(入職後5年以内)の若年者向けフォローアップ研修を開催するなどして、地域での同期をつくり、次代を担う若い人材の定着率を向上できるような業界の新たな人材確保のモデルを作っていきたいと考えております。